

平成28年2月定例会 本会議での質問から

平成28年2月定例会で、男女共同参画・若者支援を中心に代表質問をさせていただいた内容の一部とその要旨を抜粋してご紹介致します。

ひとり親への総合的な支援について問う

知事 親と子の双方の視点に立った総合的な支援を、スピード感を持って推進することによって、ひとり親家庭が安心して自立した生活を送れるよう努めてまいります。



配偶者からの暴力(DV)の防止基本計画の次期策定について問う

(ア) 第3次計画の策定について

健康福祉局長 幅広い観点から十分に検討した上で、実情を踏まえた実効性のある計画を策定し、女性がDVに苦しむことなく、いきいきと安心して生活できる広島県の実現に向けて、取り組んでまいります。

(イ) 学校現場におけるデートDV防止に向けた取り組みについて

教育長 生徒指導主事研修等を通して、教職員の意識啓発や指導力の向上を図るとともに、関係機関等と連携し、児童生徒向けの学習資料の作成を検討するなど、デートDVの防止に努めてまいります。

性同一性障害への認識と対応について問う

(ア) 学校における性同一性障害の児童生徒への認識と対応について

教育長 各学校におきまして、最初に相談を受けた者だけで抱え込むことなく、教育相談担当者等を中心に情報を共有し、組織的に対応することで、適切な配慮が行われるよう、引き続き指導してまいります。

(イ) 性同一性障害の方への相談体制について

環境県民局長 「広島県女性総合センター」では、今後、相談窓口として御利用いただけるよう、積極的に周知を図るとともに、相談員の性同一性障害に対する知識を深めるなど、相談機能の強化を図ってまいります。



若者の自殺対策について問う

健康福祉局長 関係者との密接な連携による支援体制の構築、自殺に至る各段階に応じた支援を実施しながら若年層の自殺対策の一層の推進に取り組んで参ります。



その他の質問項目、詳しい内容はホームページに掲載しています。

くさか美香

検索

<http://www.m-kusaka.com>

県立広島南特別支援学校の卓球部男子が第52回全国聾学校卓球大会において4連覇の快挙を成し遂げられました。心よりお祝いを申し上げます。